



NHO宇都宮病院院内広報誌



基本理念

- 1 私たちは、政策医療ならびに地域ニーズに応じた一般医療をおこないます。
- 2 私たちは、患者様の立場や権利を尊重し、患者様中心の医療をおこないます。
- 3 私たちは、良質で安全な医療を提供します。
- 4 私たちは、常に改革心を持ち、健全な経営をめざします。

目次

2006
October
創刊号

発行：国立病院機構 宇都宮病院
発行日：平成 18 年 10 月 1 日
発行責任者：沼 尾 利 郎

- | | | | |
|--------------------------|---|--------------------|---|
| ■ NHO宇都宮「わかあゆ」の創刊によせて・・・ | 1 | ■ 職場紹介 西1病棟 | 5 |
| ■ 歴史上の人物と糖尿病 | 2 | ■ 地域医療連携室だより | 5 |
| ■ シリーズ くすりの知識【1】 薬の誕生・・・ | 3 | ■ 上野前院長を偲んで | 6 |
| ■ 心電図って何だろう？ | 4 | ■ 外来診療担当医表 | 7 |
| ■ 生活習慣病予防のために | 4 | | |



御 挨 拶

NHO宇都宮「わかあゆ」の創刊によせて



院長 吉 武 克 宏

永らく懸案だった院内広報誌の発刊にようやくこぎつけました。一般的に広報誌には企業内の職員むけと広報宣伝を目的とした外部むけの二通りあります。本誌は「院内」という冠がついているように、前者を目的としたものです。その目的は下表に示されますように、究極的には、つまり上位目標としては職場を活性化させて、患者中心の医療の質を向上させることにより、病院の経営の健全化をはかることにあります。つまり、さきごろ発表された「宇都宮病院改革プロジェクト」の一環とも考えられます。

この上位目標の達成には広報誌発行以外のいろんな活動が必要で、広報誌はその一部にしか貢献しません。広報誌が直接かかわる目標(直接目標)は表に示すようにいくつかあります。なかでも情報の共有はきわめて重要です。

組織の活性にはバランスのとれたトップダウンとボトムアップが必要です。当院の現状はそのバランスが十分とはいえません。原因としては現場に十分な情報が伝わっていない、あるいは現場の要求、動きにトップが答えきれない、理解しないという状況があります。まずは、情報の共有化から、トップダウン・ボトムアップのバランスのとれた活性化をはかることが経営の健全化につながります。そんなところで院内広報誌の貢献を期待します。

そのほか職員の啓発や親睦、交流も広報誌の大きな目的です。職員がお互いの投稿をとおして思わぬ才能や長所を認めあって、刺激され、親しみをいただくこともあります。こうして培われた、おたがいを高めあう職場文化はきっと質の高い医療サービスを提供する土壌となることでしょう。

もちろん、この広報誌は外部の方がご覧になって、当院の経営状況や活動状況、職員のプロフィールなどを知っていただくことで、なにかとご支援、ご協力いただければ望外の効果があるものと考えております。ご希望があれば患者さんからの投稿があってもいいと考えます。院内広報誌をとおして職員と患者さんたちの共通の話題が広がり、交流が深まった例もたくさんあります。

広報誌の定期刊行は編集長はじめ、各委員の方々はたいへんです。でも、みなさんからの投稿原稿が多ければ多いほど楽ですし、なによりも編集作業は楽しいものとなります。職員のみなさんも振るって投稿し、明るく、楽しく、読んでためになる広報誌にしませんか。

院内 広 報 誌 発 行 の 目 的

【上位目標】 ■ 職場の活性化による医療の質の向上と経営の健全化

【直接目標】 ■ 院内の各種情報の共有

■ 病院の経営状況、運営方針、決定事項、各職場、
各種委員会の活動状況、問題点や課題解決法の共有、

■ 職員の啓発

■ 職員間の親睦、交流

薬の誕生



薬剤科長 小野 太郎

疾病の診断、治療、予防のために当院では約900品目の医薬品が使用されています。今回はこれらの医薬品が使われるようになるまでをお話します。

新しい「薬」が患者さまに使われるようになるには、「薬の候補となる物質」について動物などを用いて安全性(毒性、副作用など)や有効性(効果、効き目)を調べて試験します。ある「薬の候補となる物質」が動物にはよく効くのにな人にはそれほど効き目がなかったり、動物では安全なのに人では副作用を生じてしまうといったことがあります。それは人と動物では体の仕組みが違っているため、動物試験の結果をそのまま人に当てはめることはできないためです。

薬の製造販売を行う製薬企業が新しい薬を創り出していく過程で、人での安全性や有効性を確認する必要があります。人での安全性や有効性を調べる試験を「臨床試験」といいます。「臨床試験」の中でも、国(厚生労働省)から「薬」として承認を受けるために行う臨床試験を「治験」といいます。治験の対象となる薬のことを「治験薬」といいます。治験には通常三つの段階があります。順番に【1】～【3】の各段階で治験薬の安全性や有効性を確認しながら治験は進められます。

1 第Ⅰ相試験

少人数の健康な人に治験薬を投与して安全性、薬の吸収・体内分布・代謝・体外への排泄などを調べる試験です。

2 第Ⅱ相試験

少人数の患者さまを対象に、治験薬の安全性、有効性、効果的な投与方法、投与量などを調べる試験です。

3 第Ⅲ相試験

多数の患者さまを対象に、治験薬の安全性、有効性を、既存の薬や偽薬(プラセボ)などと比較して確認する試験です。



第Ⅰ相、Ⅱ相、Ⅲ相の各試験で得られた試験結果は、その薬を開発してきた製薬企業から国(厚生労働省)へ医薬品製造販売承認申請(薬として認めてもらうための申請)の際の提出資料になります。これらの資料に基づいて審査が行なわれて審査基準に適合した場合に「医薬品」としての承認が得られて「薬」が誕生し、広く使われることになります。

治験の実施にあたっては、ルールが定められています。このルールは「医薬品の臨床試験の実施の基準」と呼ばれており通常は英語(Good Clinical Practice)の頭文字をとって GCP という略号が使われています。治験を実施する際は、特に、以下の点に留意する必要があります。

- ◇ 治験への参加は患者さまの自由意志です。治験への参加を強制してはいけません。
- ◇ 治験へ参加した場合でも、患者さまの意思でいつでもとりやめることができます。
- ◇ 治験への参加をとりやめた場合でも、患者さまがそのことで不利益を受けることはありません。

このように、新しいより良い「薬」が誕生するためには患者さまの理解と協力が必要になります。



心電図って何だろう？

検査室 永井 栄子

心電図は、心臓の働きを見るのに大切な検査です。働きを見といってもレントゲンや超音波検査の様に、心臓そのものの形を見ているわけではありません。心筋（心臓を構成する筋肉）の興奮の伝わり方を電氣的に捉えて、波形に置き換え目に見える形にしているのです。

それでは、心電図で何がわかるのでしょうか？心臓が大きい小さい、弁の動きが悪いなどの変化は直接的には分かりませんが、波形の変化により間接的に知ることができます。心臓がリズムカルに規則正しく動いているかどうか（不整脈の診断）、血栓（血管をつまらせる原因になるもの）により冠状動脈（心臓に栄養を運ぶ血管）の血流が止まって心臓の一部が壊死（細胞が死んでしまうこと）に陥り興奮の伝わり方が変化してしまう（心筋梗塞）などの診断に有効です。通常は安静時（横になった状態）、手と足にクリップを挟み、心臓を囲む形に6個の吸盤を皮膚に貼り付けて検査を行います（クリップや吸盤は電極といいます）。痛みや体の害になるようなことはなく、力を抜いてリラックスしていれば数分で終わる検査ですのでご安心下さい。力を入れると波形に筋電図（波形が細かく波打つ）が入り判読（波形から診断すること）に影響します。

心臓に異常があるにもかかわらず、この心電図検査だけでは診断が付かない場合やより詳しく調べたい場合は、運動負荷心電図（運動することにより心臓に負荷をかけ、安静時には出てこない異常を見つける）や、ホルター心電図（24時間の心電図を記録し、何をしている時に異常が出やすいのかを見る）を行うこともあります。

当院での心電図検査は4番の生理機能検査室で臨床検査技師がおこなっており、安心して検査を受けていただけるよう日々心がけております。



栄養管理室

食事療法について 生活習慣病予防のために

栄養管理室長 高野 光枝

「健康日本21」は厚生労働省が進める国民の健康づくり運動です。早期発見、早期治療を目指す「二次予防」よりも、生活習慣病につながる「一次予防」を重視しており、その実践のため、具体的な数値目標を示しています。

高血圧予防

塩分摂取量は10g未満

栃木県は、脳卒中も多く、減塩対策に取り組んでおり、新たに、今までよりも一人一日当り、4g減らすよう目標を強化し、健康日本21が目標としている10gをさらに下回る数字をあげています。病院の食事は、塩分10g以下になっており、高血圧症の食事は7g以下に抑えております。家庭での食事に比べてかなり薄く感じる患者様もありますが、徐々に塩分を減らし薄味に慣れるようにしましょう。



ポイント

1 適正体重を維持しましょう。（肥満は高血圧の大敵です。）

2 食生活に注意しましょう。

- ☐ 規則正しい食習慣を身につける。
- ☐ 塩分を控え、薄味に慣れるように気を付けましょう。
（酸味・薬味・スパイスの利用。旨みの利用。素材を生かす。）
- ☐ バランスの良い食事をしましょう。
- ☐ 飲酒の適量を守りましょう。（飲み過ぎは、血圧を上げる一因となります。）
- ☐ 脂肪の摂りすぎに注意しましょう。
- ☐ たんぱく質もきちんと摂りましょう。（肉より魚を）
- ☐ 食物繊維をたっぷり摂りましょう。（海藻・きのこ・豆・野菜など）
- ☐ カリウム・カルシウムも十分に（野菜・果物・海藻・大豆・牛乳等）

3 運動にも心がけましょう。

4 禁煙を目指しましょう。

【 塩分目安量 】

味噌汁一杯	1.5～2.0g
梅干し一個	2g
ちくわ1/2本	1.5g
ロースハム1枚(20g)	0.5g
あじ干物1枚	1.5g
塩(甘塩)鮭一切	2.5g
うどん・そば一人前	4～5g
ラーメン一人前	5～6g
カレー	4～5g

職場紹介

西1病棟

病棟師長 小林 誠子



西1病棟は医師5名、看護師・准看護師21名、業務技術員1名のスタッフがいます。

骨・運動器疾患で手術を必要とする患者さまが入院しています。主な疾患は、大腿骨頸部骨折、変形性膝関節症、変形性股関節症、慢性関節リウマチ等です。

手術療法は、人工膝関節置換術、人工股関節置換術、人工骨頭置換術、高位頸骨骨切り術等がほぼ毎日2～3件行われています。平均在院日数は約50日と長めですが、患者様が安定した歩行状態を確保できるまでしっかりとリハビリテーションが行われています。

整形外科の看護は、患者さまが入院中のことだけを考えてはいうまくいきません。患者さまが退院した後の生活がどうなるのかを考えて関与することが大切です。最近は高齢の患者さまや一人暮らしの患者さまが多くなっています。入院する前の状態まで回復できないケースもありますが、できる限り自立した日常生活を過ごせるように、医師や理学療法士と相談しながら看護しています。看護研究でもリハビリテーションについて取り組み、わかりやすい歩行指導パンフレットを作成したり、クリティカルパスに組み込んで実施したりしています。また、患者さまやご家族が安心して自宅に退院できるよう、必要な介護保険制度等をケースワーカーと相談しています。

整形外科はほとんどの患者さまが回復して退院されるので、「明るい病棟」とイメージされますが、その明るさの影にある不安や社会的問題を知り、癒せる援助が必要だと感じています。私たちは良き理解者、相談相手となれるよう患者様とのコミュニケーションを大切に考え時間をとりたいと考えています。



地域医療連携室だより

地域医療連携係長 鈴木 和行

宇都宮病院地域医療連携室のご紹介をさせていただきます。

当院の地域医療連携室は戸田室長（診療部長）を中心に、事務（鈴木、本田）2名、ソーシャルワーカー（永山）1名の4名の体制で業務を行っております。

主な業務といたしましては、近隣の医療機関様からFAXで送付された診療情報提供書をもとに紹介患者さまの診療録の事前作成を行い、診察終了後に紹介元の医療機関様への受診報告書の送付を行っています。また、診療経過等に関する報告書も後日送付しています。

その他の業務は、以下の通りです。

- 緊急時の電話による患者さまの紹介の受付
- 外部医療機関への検査の予約に関する業務
- 翌月分の当直表、外来診療担当表のFAXによる送付
- 県内医療機関への医師名簿・あいさつ状の発送（年1回程度）

今後も、地域の医療機関様よりご紹介いただいた患者さまがスムーズに受診できるよう、また、地域の医療機関様との相互の連携向上を目指していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



編集後記

院内広報誌「わかあゆ」の記念すべき創刊号が発刊されました。今後は年4回の発行を予定しています。「わかあゆ」をその名のように元気に育てますので、皆様よろしくお願いいたします。

本誌についてのご意見やご要望がありましたら、どうぞ遠慮なく病院管理課（内線141）までお知らせ下さい。

（沼尾記）



表紙撮影：金林 正さん（西6）

訃 報

去る9月9日に、本年3月で定年退官され、前院長でかつ名誉院長であらせられた上野博嗣先生がご逝去されました。私の着任前から何度かお手紙の交換をし、退官後も当院の経営につきご相談を申し上げていた矢先でした。大切な人を失って、私としても無念でなりません。お会いするたびに当院のいく末を案じておられました。私としても上野先生の当院に対する多大な功績を無にしないよう、当院の発展に尽力することをご霊前にお約束してご冥福をお祈りいたします。

院 長 吉 武 克 宏

上 野 博 嗣 君 を 悼 む

名誉院長 松 葉 健

生老病死とはいえ余りにも早い別れではないか 定年までを余すところ、わずかの頃突如入院の報に接し、なんと驚いたことであった その後選択的動注法による化学療法の治療を受け腫瘍も縮小し、元気な姿で昔話を語ったのもつい先日ではなかったのではないか

経過が良いので、あと二～三年は大丈夫だといって残務の仕事をしていたのではないか 平成五年四月に大学の整形外科の助教授の役職を擲って、宇都宮病院との再編成の調整に岡本の地を踏んで、はや一三年の月日が過ぎた 色々あったが君の正義感には学ぶところが多かった 平成五年の七月東宇都宮病院への再編成も君のお陰であると、常に感謝を忘れることはなかった 多分覚えてくれていたとおもうが「君には足を向けて寝られないんだよ」と酒を酌み交わし、昔を語るとき何度使った言葉であろうか

酒といえば君はビールをこよなく愛した

若い頃には余り飲めなかったというが、単身生活の友はビールではなかったか しばしば 宿舎に医局員を呼び込んで共に医学を語り、爆弾を落とし、歴史を語り、ある時はトラとなり、アイアム ザ ベストになるのが常だった

君は教室の医局長時代から良く若い者の面倒みりが良かった 上司には噛みつき、後輩には上野節で可愛がった 「上野博嗣を囲む会」があるのを自慢げに語っていたのを思い出す 反骨精神は君のキーワードの一つだ それが君の魅力であり、多くの人を引きつけたのだ 独立行政法人への移行へのご苦勞、人事問題の心勞に耐え、定年を迎えた

それもつかの間病魔との争いと君は弁慶のごとく生き抜いたのだ

君の功績を忘れるものはいない 「上野整形外科の軌跡」を追い続けて行くから安らかに、しばし眠ってほしい 重ねて君の冥福を祈る

上 野 博 嗣 先 生 あ り が と う ご ざ い ま し た

臨床研究部長 田 中 孝 昭

先生は広島県出身、名門修道高校を卒業後、東京慈恵会医科大学に入学、昭和41年同校卒業、臨床研修終了後に大学院(整形外科科学講座)に入学された。昭和48年に医学博士を受領され、その後、整形外科科学講座講師、昭和58年同助教授に就任した。専門は足の外科と骨・関節感染症で、特にそれまで困難とされていた骨髓炎動物モデルの作製に成功し、多くの研究業績を残した。私が入局した昭和57年、先生は医局長で、医者になって始めて執刀した手術の前立ちをしてもらったのを今でもよく覚えている。当時の整形外科は封建制が強く、教授はもちろん、講師以上と研修医が気安く口をきくことはできなかったが、上野先生はいつも声をかけてくれた。昭和62年、慈恵医大柏病院の開設に伴い、初代医長としてその立ち上げに大きく寄与された。そうした実績が認められたせいか、平成5年4月、2つの療養所の合併準備のため国立療養所宇都宮病院の副院長に就任、平成5年7月1日の国立療養所東宇都宮病院開設に尽力された。平成9年に院長に就任されたが、平穏な日々は続かず、平成16年には独立行政法人化を経験された。大きな変革の時代に活躍された先生は、持ち前の行動力と人間関係で見事に仕事を成し遂げられた。その上野先生から何とか臨床研究部と整形外科を再建して欲しいと頼まれ、平成13年7月に当院に赴任した。久しぶりにまたいっしょに仕事をするようになったが、随分お酒を飲むようになったなというのが一番印象に残っている。昨年12月、腹痛で緊急入院され、増田先生から診断名を聞いたときは驚いたが、副院長不在の当時、2月まで何とか院長代行を務めた。その後化学療法が功を奏し、再びお酒を飲めるまでに回復したが、9月8日午後、大学の病室で会ったときは酸素吸入をうけていた。いくつかやり残したことがあるので後はよろしく頼むといわれたが、まさかそれが最後の言葉になるとは思ってもいなかった。最後まで病院や我々、後輩のことを気にかけてくれた上野博嗣先生に感謝するとともに先生のご冥福を祈ります。

追記：9月25日の管理診療会議の冒頭で、出席者全員で1分間の黙祷をおこない、上野先生のご冥福をお祈りいたしました。



外 来 診 療 担 当 医 表

平成18年10月1日以降

診療科名	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
総合診療科(初診)					
内 科	戸田 正夫	戸田 正夫	沼尾 利郎	沼尾利郎(1・3・5週) 戸田正夫(2・4週)	沼尾 利郎
外 科	加藤 寿英	加藤 寿英	小川 敦	小川 敦	増田 典弘
糖尿病代謝内分泌科 (皮膚科・月曜午後)	栗山 源慎	森 豊	森 豊	栗山 源慎	
	栗山 源慎	森 豊	森 豊		
神 経 内 科	木元 一仁			椎葉 千恵	
消 化 器 内 科	藤井陽一朗	菅谷 洋子	藤井陽一朗	小嶋 和夫	菅谷 洋子
循 環 器 内 科		安藤登一(2・4週)	伊藤 致		安藤 登一
腎 臓 内 科 (午後)[予約制]				岡田和久(2・4週)	
呼 吸 器 ・ 再 診	岡田 壮令	沼尾 利郎	戸田 正夫	降旗 友恵	鹿島 隆一
アレルギー内科 午 後	戸田(喘息)(隔週)		戸田(喘息)(隔週)		
小 児 科 午 前					
受付(午後) 14:00~16:00 午 後		予 防 接 種 (小児)[予約制]		子供療育相談ルーム [予約制](2・4週)	
小児アレルギー外来 (午後)[予約制]				中野俊至(1・3週)	
小児神経外来(午後)	奥野 章(3週)				
外 科 午前2診	増田 典弘	井出 宗則	増田 典弘	増田 典弘	井出 宗則
外 科 午後1診	加藤 寿英	加藤 寿英	小川 敦	小川 敦	小川 敦(隔週) 加藤寿英(隔週)
整 形 外 科 1 診	田中 孝昭	齋藤 充		間 浩通	熊谷 吉夫
整 形 外 科 2 診	齋藤 充		熊谷吉夫(1・3・5週) 田中孝昭(2・4週)		間 浩通
リウマチ科			松葉 健(2週)		
リハビリテーション科			齋藤 充	齋藤 充	齋藤 充
装 具 外 来	齋藤 充				齋藤 充
※眼科(午後)					陳 介任(4週午後)
※耳鼻咽喉科(午後)		添田 弘			
※歯 科		渡辺 裕子	渡辺 裕子	渡辺 裕子	

病 院 紹 介

- 外来診療受付時間 8:30~11:00
外科は、午後も診療を行っております(午後の診療受付時間 14:00~16:00)
- 月曜日午後の糖尿病代謝内分泌科は、入院及び外来他科からの依頼患者さまに対する皮膚科領域の診療を行います。
- 眼科、耳鼻咽喉科、歯科に関しましては入院患者さまのみの診療となります。
- 地域医療連携室 TEL 028-673-2111(内線131)FAX 028-673-1961(直通)
担当(ソーシャルワーカー):永山悦子(内線133)



独立行政法人国立病院機構
宇都宮病院

〒329-1193 栃木県河内郡河内町下岡本2160

TEL 028-673-2111 FAX 028-673-6148
http://www.hosp.go.jp/~utsuno/